

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成17年6月23日(2005.6.23)

【公開番号】特開2004-236659(P2004-236659A)

【公開日】平成16年8月26日(2004.8.26)

【年通号数】公開・登録公報2004-033

【出願番号】特願2004-27953(P2004-27953)

【国際特許分類第7版】

A 2 4 C 5/35

【F I】

A 2 4 C 5/35

【手続補正書】

【提出日】平成16年12月1日(2004.12.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項4】

空ストランド(67)の案内部材が、それぞれにおいて、垂直軸(37, 38)上で回転可能なように配置されたいくつかのプレート(35, 36)を有する二つのプレート塔(33, 34)から形成されており、このプレート塔(33, 34)が水平平面内で直線状に可動であるように構成されていることを特徴とする請求項1～3のいずれか一つに記載の貯蔵装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項7】

プレート塔(33, 34)に対して付加的な空ストランド(67)の領域内に、それぞれにおいて水平軸(52, 55)上で回転可能な、多数の固定された反転ローラー(51, 53)が案内部材として配置されており、反転ローラー(51, 53)の数量が貯蔵円盤(21, 26)あるいはプレート(35, 36)の数量に依存していることを特徴とする請求項4～6のいずれか一つに記載の貯蔵装置。

【手続補正3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項9】

移送部材(62)すなわちチェーン(63)用の駆動装置(64, 65)が、それぞれにおいて貯蔵装置(10)の入口領域(47)内と出口領域(48)内に配置されていることを特徴とする請求項1～8のいずれか一つに記載の装置。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0035

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0035】

1 0	貯蔵装置
1 9	円盤塔
2 0	円盤塔
2 1	貯蔵円盤
2 2	軸
2 3	引出し円盤
2 6	貯蔵円盤
2 7	軸
2 8	スライダ
3 3	プレート塔
3 4	プレート塔
3 5	プレート
3 6	プレート
3 7	軸
3 8	軸
3 9	引入れ円盤
4 6	フレーム
4 7	入り口領域
4 8	出口領域
5 1	反転ローラー
5 2	水平軸
5 3	反転ローラー
5 4	テンション装置
<u>5 5</u>	<u>水平軸</u>
5 6	テンションバー
5 7	ロープ
5 8	重り
5 9	反転ローラー
6 1	ガイドシート
6 2	チェーン
6 3	チェーン
6 4	駆動装置
6 5	駆動装置
6 6	フルストランド
6 7	空ストランド